

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年3月24日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まずは、1番の「原子力規制委員会について」です。

(1) 第74回原子力規制委員会、こちらは議題が4つございます。

1つ目は「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（北地区）原子炉設置変更許可申請書〔HTTR（高温工学試験研究炉）原子炉施設の変更〕に関する審査の結果の案の取りまとめについて（案）」。こちらはJAEAの高温工学試験研究炉（HTTR）の設置変更許可に関しまして、審査の結果の案の取りまとめ、原子力委員会及び文部科学大臣への意見聴取、また、意見募集の実施について、委員会に諮るものです。

議題の2つ目です。「新たな検査制度（原子力規制検査）で用いる検査実務に係る運用ガイド案について」、こちらは新検査制度で用いる検査ガイドのうち、判断基準を含まない検査の実務における注意事項や手順を定めた運用ガイドについて、委員会に諮るものです。

議題の3つ目です。「原子力規制検査で用いる事業者の確率論的リスク評価（PRA）モデルの適切性確認について（第2回）」、こちらは3月4日の原子力規制委員会におきまして、新検査制度で用いるPRAモデルの適切性確認ガイド等を報告いたしました。その際に受けた委員会の指示を踏まえまして、修正したPRAモデルの適切性確認ガイドと、伊方3号機PRAモデルの適切性確認の結果の案をそれぞれ委員会に諮るものです。

議題の4つ目となります。「放射線安全規制研究戦略的推進事業の進捗状況について」、こちらは2月27日の研究推進委員会で決定されました令和2年度の継続課題8件と新規課題3件につきまして、委員会に報告をするものです。

続きまして、その次です。その下にあります(2) 第75回原子力規制委員会臨時会議、こちらは3月30日月曜日の10時半からを予定しております。議題は調整中です。今週月曜日、23日の臨時会議と同じく、議題が多く見込まれましたので、定例会以外に公開の臨時会議をもう一回開催するものです。

続きまして、2番の審査会合の関係です。1枚おめくりください。

3月26日木曜日、真ん中からやや下になります。(6) 第854回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは大きく議題が3つに分かれております。

その1つ目ですが、関西電力・美浜発電所、高浜発電所、大飯発電所、あと、東京電力・福島第二原子力発電所、柏崎刈羽原子力発電所、あと、中部電力・浜岡原子力発電所、これらの保安規定の変更認可に関しまして、品質保証についての2月27日の認可申請の概要説明を受けるものです。

2つ目ですが、こちらは中国電力・島根原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、火災防護対策についての1月23日の会合のコメント回答を受けるものです。

3つ目ですけれども、こちらは東京電力・柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可に関しまして、ブローアウトパネルについての2月4日の会合のコメント回答を受けるとともに、自然現象の詳細設計についての説明を受けるものです。

続きまして、1枚おめくりください。一番下になります。3月30日月曜日、(11) 第2回輸送容器に関する審査会合、こちらは山形緊急事態対策監の対応となります。これはJAEAから2月28日に輸送容器の設計承認申請があったことから、その概要説明を受けるものです。

私からは以上となります。

#### <質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますでしょうか。よろしいですか。それでは、本日の会見は以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—